

コース12 佐渡・ドンデン山、アオネバ溪谷^{さん} ^{けいこく}

リーダー CL E/S SL N/S

実施日 平成29年5月7日(日)

天候 晴れ グレード B

参加者 17人(男性 3 女性 14)

コースポイント



ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		4:30	フラワー観光ジャンボタクシー2台に分乗
佐渡汽船新潟	5:10	6:00	佐渡汽船カーフェリーおけさ丸
佐渡汽船両津	8:30	8:50	新潟交通ドンデンライナーバスに乗車
アオネバ溪谷登山口	9:01	9:10	ツアー団体など多数の人が居る
ユブ	10:04	10:20	シラネアオイが満開
アオネバ十字路	10:49	11:46	風を避けて昼ご飯
尻立山	12:53	13:03	強風で体が飛ばされそう、風を避けて休憩
ドンデン山荘	13:20	14:10	バス発車迄時間が有りアイスクリームを食べる人も
佐渡汽船両津	14:50	16:05	連休最後の日で船は少し混む
佐渡汽船新潟	18:35	18:40	フラワー観光ジャンボタクシー2台に分乗
秋葉区役所前	19:30		

山行等概要(幹事のコメント)

- 5日前に下見、落合からユブの間シラネアオイが満開。当日まで花が有るか心配。
- 両津からのライナーバス、ハイキングクラブの為に1台増発、貸し切り状態で楽々乗車。
- 登山道入り口
直ぐ先のイワカガミは未だ満開状態でした。
- 落合からユブの間心配していたシラネアオイが少くたびれて居ましたが未だ観れる状態、ユブから先は咲きだした旬のシラネアオイが見られました。
- 佐渡地方強風注意報が発令されて居てドンデン山は風をさえぎる所が無く、池や論天山へは行かず尻立山を越えて、直ぐ先の風を避けて芝生で休憩、白のアマナが満開でした。
- 風が強くドンデン高原を全部散策することはできませんでしたが、でも心配された花も多く見られホットしました。
- 山行は安全第一、事故も怪我も無く参加者の皆さんご協力有難う御座いました。



「佐渡ドンテン山に登って」

(1712) N/S

雪が溶けて春が来て、白、ピンク、薄紫色、黄色の花々が咲き誇り、花見三昧のトレッキングでした。次はどんな花が待っていてくれるかと楽しみながら歩くと足元の悪さや足の痛みも忘れて歩くことができました。

バスから降りると幼少時、花の蜜を吸ったオドリコソウがあり、アオネバ峠から登山道を歩くとほどなくして左右にオオイワカガミの群落がありびっくりしました。次にニリンソウのお花畑や、生きた化石といわれるシラネアオイの多さ、ヤマトグサなどあり、植物ファンの私は大満足。上に登るにつれてエゾエンゴサク、ザゼンソウ、サンカヨウ、カタクリが見られました。残雪の上を歩き、湿原に咲いているミズバショウに感動しながら歩いていると、ドンテン高原に着きました。物凄い風が高原には吹いていて竜巻がおきませぬようにと願いながら吹き飛ばされないように歩きました。高原の芝生の中にはアマナが咲いていてこの強風にも負けず可憐な白い花を咲かせている姿には励まされました。ドンテン山荘からの眺望は国仲平野や小佐渡山脈、両津湾、真野湾、加茂湖が見えました。私のふるさと佐渡の国仲平野ですが自然が失われてホテルの姿も見られなくなり、川の水草もなくなりました。乱開発しないで、環境保護に力をいれてほしいと願っています。アオネバ峠からの登山道を登ってみてシラネアオイ

の多さには驚きました。天気もよく、ちょうどシラネアオイの満開の時に訪れて幸運でした。この島の自然や花から生きる喜びやパワーをいっぱい頂き、至福の一日でした。この山行計画や道案内して下さったリーダーさんや仲間の皆様ありがとうございました。



2017.5.7.佐渡ドンテン山アオネバ溪谷

